



市議会だより

2014.11.1
No. 183

7月臨時会
9月定例会



決算審査特別委員会にて 平成25年度剰余金の処分の可決 及び決算の認定！

写真（市立図書館にて「なでしこの会」による読み聞かせ
平成26年9月6日撮影）

CONTENTS

●7月臨時会・9月定例会の概要……………	②	●審議結果……………	⑩
●人事案件／議会日誌……………	②	●請願審査結果／意見書……………	⑪
●市政に関する質問……………	③～⑧	●平成25年度 決算審査特別委員会審査の概要……………	⑫
●各常任委員会審査の概要……………	⑨		

7月臨時会の概要

甲府市議会は、7月臨時会を7月15日に行いました。甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定についてを審議し、採決の結果、原案のとおり可決しました。この条例は、甲府市国民健康保険料率の改定を行うためのものです。

また、甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定についてに対する附帯決議が議員より提出され、採決の結果、原案のとおり可決しました。この附帯決議は、低所得者に対し、特定健診に関わる自己負担金の免除を実施するとともに、国民健康保険事業の財政健全化に努めることを求める内容となっています。

9月定例会の概要

甲府市議会は、9月定例会を9月3日から29日までの27日間の日程で行いました。平成26年度甲府市一般会計補正予算（第4号）、甲府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定についてなど、市長から提案された31議案を審議し、すべて、原案のとおり承認・可決・認定・同意、諮問のとおり決定いたしました。

主な条例は、甲府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定についてで、子ども・子育て支援法の施行に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定めるものです。

主な補正予算につきましては、民間保育所等運営整備事業費等に係る児童福祉費を追加するための経費となっています。

なお、「手話言語法（仮称）の早期制定を求める意見書提出を求める請願」、「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願」については、全員異議なく採択となりました。

◎全国市議会議長会及び山梨県市議会議長会より

在職15年表彰 桜井正富 山田 厚 野中一二

◎山梨県市議会議長会より

2年以上正副議長経験表彰 野中一二

◎市政功勞表彰の決定

本市の発展に尽力され功績が顕著である事から、次の方々をそれぞれ市政功勞表彰者として決定する議案が提出され、全員異議なく可決されました。

石丸あきじ（地方自治の進展） 飯沼 忠（地方自治の進展）

窪田兼雄（地域の発展・市民福祉の向上）

林 博（地域防災と消防団の発展）

◎人事案件については、次のとおり同意、諮問のとおり決定されました。

◆教育委員会委員の任命について

長谷川義高

◆公平委員会委員の選任について

望月政男

◆人権擁護委員候補者の推薦について

櫻井健雄

（敬称略）

議会日誌

7月 7日(月)	常任委員会別懇談会、会派代表者会議	9月 3日(水)	9月定例会開会、提案理由の説明 会派代表者会議
7月 8日(火)	7月臨時会招集告示	9月 8日(月)	本会議、 質疑及び市政一般質問 議会運営委員会 各常任委員会付託 決算審査特別委員会
7月14日(月)	定数及び報酬等に関する議員研究会 議会運営委員会	9月 9日(火)	
7月15日(火)	7月臨時会開会、本会議、 提案理由の説明、民生文教委員会付託、 民生文教委員長報告、討論、採決、閉会 全員協議会(議員間討論)	9月10日(水)	
7月16日(水)	甲府市・成都市友好都市交流訪問	9月11日(木)	常任委員会(総務・民生文教)
7月24日(木) ~28日(月)		9月12日(金)	常任委員会(経済建設・環境水道)
7月31日(木)		9月16日(火)	議会運営委員会、本会議、 各常任委員長報告、採決
8月 4日(月)	定数及び報酬等に関する議員研究会	9月17日(水)	決算審査特別委員会
8月 6日(水)	全国市議会議長会研究フォーラムin岡山	9月18日(木)	
8月 7日(木)	山梨県市議会議長会議員合同研修会	9月19日(金)	
8月18日(月)	議員互助会研修会、議会運営委員会	9月22日(月)	
8月20日(水)	全員協議会(議員間討論) 会派代表者会議	9月24日(水)	会派代表者会議 議会運営委員会
8月22日(金)	リニア中央新幹線対策特別委員会	9月25日(木)	
8月27日(水)	9月定例会招集告示	9月29日(月)	
8月29日(金)	議会運営委員会	10月 7日(火)	本会議、決算審査特別委員長報告、討論、 採決、9月定例会閉会 会派代表者会議 市議会だより編集委員会



政友クラブ
代表質問 (一括)
佐藤 茂樹

舞鶴城公園周辺整備と大型観光バスの駐車場整備について

質問 Q 「宮島ビジョン」を踏まえた舞鶴城公園周辺整備をどのように捉えているのか、また、駐車場など具体策の検討状況について当局の考えをお聞かせください。

答弁 A 「中心市街地活性化政策パッケージ（宮島ビジョン）」では、舞鶴城公園を核とした回遊環境や歩行者の利便性を向上させるため、平成28年度より桜町道踏切の拡幅や舞鶴城公園周辺の市道整備を進める予定であります。また、大型観光バスの駐車場整備については、その必要性を認識しておりますことから、県民会館、税務署跡地及び社会教育センターの3施設の有効活用策を山梨県と共に検討する中で、併せて協議してまいります。

遊亀公園及び附属動物園整備事業の進め方について

質問 Q 遊亀公園と附属動物園の整備については、子どもたちが安心して遊べる「安全に過ごせる公園」造りに特化することを提案しますが、今後の事業の進め方について当局の考えをお聞かせください。

答弁 A 今年度、「遊亀公園附属動物園整備庁内検討会議」におきまして、動物園の整備について移転、分園、現在地のいずれかで行うのか、それぞれの実現性について検討を行うこととしており、今後の検討の中で、安心して遊べる安全に特化した公園づくりも協議すべき重要なコンセプトの一つとして捉えてまいります。今後は、同検討会議で十分に議論を行った上で、明確なコンセプトを打ち出した整備構想案を創り上げてまいります。

■その他の質問項目

- ・マイナンバー制度の導入について
- ・タブレット端末を利用した授業の導入について



新政クラブ
代表質問 (一括)
金丸 三郎

中心市街地への新たな定住者に対する優遇措置の提言

質問 Q 中心市街地への定住人口の増加策及び活性化策として、新たに中心市街地に定住される方に対し、一定期間、市税や上下水道などの公共料金の優遇措置を講ずることで、積極的に定住を誘導していくことを提言しますが、当局の考えをお聞かせください。

答弁 A 利便性の高い中心市街地の活用を図り、居住施設の整備を促進するとともに、既存の定住促進制度の拡充や他の分野と連動した新たな施策構築を検討してまいります。ご提言いただきました優遇措置についてはありますが、市税につきましては、租税負担の公平性や他の施策手段との整合性なども含め、様々な観点から検討してまいります。なお、上下水道料金につ

きましては、受益者負担の観点から優遇措置を講ずることは困難であると考えております。

史跡武田氏館跡のガイドンス施設について

質問 Q 史跡武田氏館跡のガイドンス施設の開設は、観光施設としてだけでなく、子どもたちのふるさと教育にも寄与すると考えますが、当局の考えをお聞かせください。

答弁 A 戦国大名武田氏や武田氏館跡についてのガイドンス機能を持った総合案内所のオープン時期につきましては、開府500年となる平成31年を予定しております。具体的な施設内容につきましては、本年度学識経験者による専門委員会を立ち上げて意見集約し、「史跡武田氏館跡保存整備委員会」や「武田氏館跡活用庁内検討委員会」に諮る中で決定してまいります。

■その他の質問項目

- ・中心市街地活性化に関するビジョンについて
- ・職員能力の活用と研修について

※一問一答…質問項目ごとに質疑応答を行う。一括…質問項目すべてを質問し、一括で答弁を行う。



公明党
代表質問（一問一答）
中村 明彦

**路上喫煙禁止区域の取組
成果とたばこの吸い殻の
ポイ捨てに対する今後の
取組について**

質問 Q オリオン通りを路上喫煙禁止区域に指定してから9年経過したが、これまでの取組の成果と、たばこの吸い殻のポイ捨てに対する今後の取組についてお聞かせください。

併答 A これまでの取組につきましては、昇り旗の設置や路面タイルへの喫煙禁止シールの貼付を行うとともに、職員による定期的なパトロールの実施により、指導件数が年々減少していることから、喫煙マナーが向上しているものと考えています。
また、たばこの吸い殻のポイ捨てに対する今後の取組につきましては、来街者の多い甲府駅周辺において、職員によるパトロールやチラシの配布を行うとともに、市ホームページや広報誌などを通じて更なる喫煙者への意識啓発に努

めてまいります。

学校教育における危険ドラッグの対応について

質問 Q 本市における学校教育での危険ドラッグに対する意識啓発と教員への研修を求めますが、当局の考えをお聞かせください。

併答 A 学校現場におきましては、これまでも児童生徒の発達段階に合わせて薬物乱用防止教育を行い、また、教員の研修につきましましては、山梨県教育委員会主催の研修会に参加し、各校での実践に活かしております。

今後は、今まで以上に丁寧な指導が必要であるため、危険ドラッグへの対応につきましましては、薬物乱用防止教育の喫緊の課題として、関係機関と連携を図りながら、その有害性、危険性について、児童生徒への意識啓発に取り組みむとともに、教員への研修にも努めてまいります。

■その他の質問項目

- ・不妊症への支援及び治療費助成について
- ・障害児者への「ヘルプカード」の普及促進について



日本共産党
代表質問（一括）
石原 剛

**土砂災害ハザードマップ
の周知と甲府市地域防災
計画の見直しについて**

質問 Q 日常からの備えを促すため、土砂災害について、ハザードマップの周知の強化と地域防災計画の見直しについて、当局の見解を求めます。

併答 A 土砂災害ハザードマップにつきましては、「わが家の防災マニュアル」に掲載して、市内の全戸に配布するとともに、警戒区域が含まれる自治会の区域には、詳細なマップを全戸配布するなど、周知の強化を図っています。また、甲府市地域防災計画の見直しについては、国から示された「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」が今年4月に改定されましたことから、現在このマニュアルの見直し作業を行っているところであり、地域防災計画の関連項目につきましても、マニュアルの修正と併せて該当箇所について、必要に応じて見直しを行ってまいります。

住宅リフォーム助成の改善について

質問 Q 住宅リフォーム助成制度の結果をどう評価されているのか、また、政策効果や市民の要望に応じて延長するべきと考えますが、当局の見解を求めます。

併答 A 住宅リフォーム助成事業につきましては、市民の居住環境の向上と地域経済の活性化を図ることを目的に、平成25年度より3カ年の期間で事業を実施しております。これまでの実績につきましては、昨年度、予定件数を上回る助成を実施し、申請された工事費の合計は2億円を超えたことから、地域経済の活性化と居住環境の向上に寄与できたものと考えております。また、制度の利用しやすさなど、一定の評価をいただいております。本事業の期限延長につきましては、今後の利用者のご意見、ご要望などの把握を行い、申込み状況等も検証する中で検討してまいります。

■その他の質問項目

- ・重度心身障害児医療費の窓口無料の継続について
- ・商店へのリニューアル助成について



こうふクラブ
代表質問（一問一答）

山田 厚

国民健康保険料に係わる 低所得者への配慮と減免 制度について

質問 Q 国民健康保険料について、低所得者への配慮と生活困窮家庭への援助として、減免制度の改善が必要と思われるが、当局の見解をお聞きます。

回答 A 低所得者への配慮として、特定健診自己負担金の免除を行うことで負担の軽減が図れるよう検討を始めるとともに、それぞれの世帯の事情を十分考慮する中で、親切かつ丁寧な対応に努めております。

減免制度については、本市条例により、傷病や事業不振などで失業や休廃業された方々及び被災者や非自発的離職者に対し、保険料の減免措置をとり、また、応益割部分については、法定軽減措置として所得金額に応じて、均等割額と平等割額を減額しております。本市といたしましても、国民健康

保険加入者への保険料負担の公平性や、今後の広域化に向けた県内市町村の動向なども踏まえ、調査研究を行ってまいります。

リニア中央新幹線について

質問 Q リニア中央新幹線について、安全確保・防災対策のほか、自治体での財政計画などについて当局の見解を求めます。

回答 A リニア駅周辺地域の保対し鎌田川の早期改修を求めているとともに、水害対策施設の設置の必要性についても提言したところであります。リニア事業に伴う公共事業と公費負担については、山梨県が、平成25・26年度をかけた、「リニア駅周辺整備基本方針」を策定する中で、公費負担の軽減が期待される民間活力の導入などの整備手法が検討されていることから、今後、リニア効果を県下全域で享受できるように市長会などにおいて負担割合について協議されていくものと考えています。

■その他の質問項目

- ・就学援助の充実について
- ・みなし寡婦（夫）控除の適用について



政友クラブ
一般質問（一問一答）

廣瀬 集一

中核市への移行について

質問 Q 地方自治法が一部改正されますが、本市における中核市移行の検討経過と、移行への意思をお尋ねします。

回答 A 地方自治法の一部改正におきまして、新たな広域連携制度が創設されており、本市におきましても、近隣自治体と一層の信頼関係の構築を図る中で、県都としての中心的な役割を担っていかねばならないものと考えています。しかしながら、中核市への移行により、権限委譲される事務は1,700を超えるとともに、保健所の設置が必須であることなど、中核市として担うべき機能はこれまでと同様であり、現在の本市の規模において、これを担うことが適切であるかを含め、慎重な検討が必要であると考えています。

今後、多角的な検討を行ったうえで、中核市への移行につきま

して判断してまいりたいと考えています。

環境教育の推進について

質問 Q 本市においても、幼少期からの環境教育や活動を推進するために、小・中学校にユネスコスクールの導入や子どもエコクラブの加盟クラブ増加のための施策が必要となると思いますが、当局の見解を求めます。

回答 A 本市における「持続可能な開発のための教育」いわゆるESDへの取組につきましては、社会科や理科の授業において環境保全の大切さや科学技術利用のあり方などを学んでおり、持続可能な社会づくりの担い手を育むことに繋がるものと考えております。

したがって、教育委員会といたしましては、現状の取組をさらに進める中で、ユネスコスクールや子どもエコクラブへの登録や参加を、ESD推進の方策の一つであると認識し、今後の検討課題としてまいります。

■その他の質問項目

- ・ミラサポの周知と活用について
- ・甲府市自治基本条例について



政友クラブ
一般質問（一問一答）
坂本 信康

機能別団員及び機能別分団の導入について

質問 Q 消防団員の加入促進のため、機能別団員及び機能別分団制度等を導入し、消防団組織・制度の多様化を図っていくことが喫緊の課題であると考えますが、見解をお尋ねします。

答 A 機能別消防団制度に同等の活動ができない方が、入団時に決めた特定の役割、または、大規模災害時に限定した活動に参加するものであることから、団員の確保対策の一つとして、有効な制度であると考えております。しかしながら、円滑な指揮命令系統の構築や機能別消防団員の報酬等処遇などの諸課題もありますことから、導入の必要性につきまして、本市消防団と協議するとともに、他都市を調査する中で検討してまいります。

緑が丘スポーツ公園の施設整備について

質問 Q 緑が丘スポーツ公園の施設は、大規模な大会が開催できる公認の施設に整備すべしと考えますが、見解をお伺いします。

答 A 本市では、「甲府市緑が丘スポーツ公園整備等庁内検討委員会」におきまして、平成23年度からスポーツ公園全体の整備等について、多角的な検討を行っており、公園施設全体の整備計画策定に先駆け、陸上競技場の2種公認の更新を実施したところでありです。

今後におきましても、都市計画道路「新環状・緑が丘アクセス線」の進捗状況や、今年度実施する基礎調査結果を踏まえる中で、引き続き、庁内検討委員会におきまして、本市のスポーツ振興の拠点として必要な機能・規模等を含め、具体的な整備手法につきまして、検討を重ねてまいります。

その他の質問項目

- ・ 地区防災計画と地域コミュニティの防災力向上について



政友クラブ
一般質問（一括）
石原 秀一

次期介護保険事業計画について

質問 Q 「甲府市介護サービス利用者満足度調査」等の調査結果を踏まえ、今年度、どのような介護保険事業計画を策定するのか、お尋ねします。

答 A 本市の次期介護保険事業計画につきましては、昨年実施した「甲府市介護サービス利用者満足度調査」等を参考に、3年間の給付費の推計はもとより、2025年までのサービス水準と給付費や保険料を推計し、中長期的な視野に立った計画を策定してまいります。

次に、保険料につきましては、「介護保険市民運営協議会」において審議された、主な介護サービスの見込量に基づき算定してまいります。また、近年は介護給付費の増加に伴い、保険料負担が増大していることから、適切な介護保険料を設定し、今後も安定した介護保険事業の運営に努めてまいります。

「ふれあい収集事業」の利用状況と対象者への周知について

質問 Q 「ふれあい収集事業」をスタートしてからの利用状況と市民への周知方法についてご所見を伺います。

答 A 本市では、平成19年度から高齢者世帯や障害者世帯の日常生活における負担を軽減し、ごみ出し困難者の在宅生活を支援するための「ふれあい収集事業」を実施しています。利用状況につきましては、平成19年度に比べ、3倍近く増加しています。また、市民への周知につきましては、自治会連合会や民生児童委員協議会を通じての周知をはじめ、市ホームページや広報誌への掲載、公民館等へのチラシ配布などを行ってまいりました。

今後につきましては、地域包括支援センターや、居宅介護支援事業所との連携を強化するとともに、新たに、障害者基幹相談支援センター「りんく」を通じて、対象者の皆様へきめ細やかな周知に努めてまいります。

その他の質問項目

- ・ 生活保護制度の改正に伴う施策の展開について



新政クラブ
一般質問（一問一答）

山中 和男

健康の見える化等について

質問 長寿健康社会に向け、ビッグデータによる施策

評価と計画策定への取組、健康の見える化を図っていくべきと考えますが、ご所見を伺います。

併答 本市におきましては、平成20年度から、特定健康

診査及び特定保健指導の実施にあたり、健診受診者のデータ分析を行い、平成25年度からは、山梨県国民健康保険団体連合会における「レセプト及び健診データ分析システム」を活用し、健康施策に反映させる検討を進めています。また、健診データ等の蓄積を進め、疾病の経過等を予防の視点で分析し、地域の保健指導などに活用する中で、健康の見える化を図ってまいりたいと考えています。

公共交通について

質問 今後、本市において交通弱者の増大が見込まれ

ることから、「自家用有償旅客運送」をどのように活用していくのか、ご所見を伺います。

併答 自家用有償旅客運送に つきましては、宮本地区

において「買物・通院等送迎事業」の試行運行を本年4月から開始し、今後、市町村自らが運送する市町村運営有償運送の登録に向けて取り組んでまいります。また、上九一色地区においては、公共交通問題に対し専門的に検討する協議会が本年7月に設立され、勉強会が継続的に開催されており、専門講師を派遣するなどの支援を行い、自家用有償旅客運送なども含め、地域に合った持続可能な交通手段につきまして、検討を進めているところであります。なお、事務などの移譲につきましては、当該事務を適切に遂行するためには、受入体制の整備が必要でありますことから、移譲の必要性も含め、今後検討してまいります。

その他の質問項目

- ・人口減少社会への対策について
- ・地方税法改正に伴うNPO法人への寄附について



公明党
一般質問（一問一答）

長沢 達也

認知症高齢者と家族に対する支援について

質問 認知症高齢者と家族支援に

対し、見守り強化を含めて、今後どのように取り組んでいくのか、考えをお示しく

併答 本市におきましては、認知症の状態に応じて適切なサービス提供の流れをまとめ

た、標準的な認知症ケアパスを今年度作成し、普及に努めてまいります。また、引き続き、認知症サポーターの養成にも努めてまいります。

なお、「認知症地域支援推進員」や「認知症カフェ」の設置につきましては、今年度策定する「甲府市高齢者支援計画」において、検討してまいります。また、地域の関係団体等が捜索に協力して、認知症高齢者の徘徊による行方不明者を速やかに発見保護するネットワークの構築は、効果的な取組で

ありますので、他市町村の実施内容を参考に検討してまいります。

土砂災害警戒区域の警戒強化と避難情報の周知等について

質問 今後の土砂災害警戒区域の警戒強化と、災害時

の避難情報の周知等に対してどのように取り組んでいくのか、お伺いします。

併答 国においては本年秋の臨時国会において土砂災

害防止法の改正が予定されています。こうした国の動きを踏まえる中で、本市としましては、土砂災害警戒区域や山地災害危険地区などを対象とした調査を山梨県と連携し、継続的に実施してまいります。また、避難情報を的確かつ迅速に周知するため、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の見直しを行っているところであります。さらには、土砂災害ハザードマップを活用して、危険箇所の周知を行ってまいります。

その他の質問項目

- ・マンション、アパート等の飲料水用貯水槽の管理について



日本共産党
一般質問 (一括)

内藤 司朗

新たな介護保険制度への対応について

質問 Q 新たな介護保険制度の国のガイドライン案に対して、利用者や事業所等の意見など、本市の実情を踏まえて意見をあげるとともに、本市では、現行の保険給付を維持すべきと考えますが、見解を求めます。

回答 A 介護保険法において、地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化が規定されました。その中で、要支援者に対する訪問介護や通所介護の予防給付は、市町村が介護保険財源で取り組む新たな介護予防・日常生活支援総合事業に移行することとなります。

本市におきましては、介護事業所による既存のサービスに加えて、NPOやボランティア等による生活支援サービスなど、多様なサービスが多様な主体により提供されるよう事業を展開してまいります。今後におきましては、適正に事業

が実施できるよう、山梨県や関係機関と協議するとともに、予防給付をされている要支援者の方々に不安を与えぬよう、移行後においても、同様のサービスを受けられることなどの周知を含め、対応してまいります。

リニア中央新幹線について

質問 Q リニア中央新幹線については、環境への課題や新駅周辺整備構想の肥大化などが懸念されますが、当局の見解を求めます。

回答 A リニア駅周辺整備については、「甲府市リニア活用推進懇話会」及び「リニア活用策地域部会」など、関係する多くの方々からリニアを活かしたまちづくりにつきまして、ご意見などをいただいております。今後、「山梨県リニア駅周辺整備検討委員会」や、様々な場において協議していきたいと考えており、リニア開業のプラス効果を本市の活性化につなげていくよう取り組んでまいります。

■その他の質問項目

- ・ 地域交通政策について
- ・ 特定健診受診率の向上について



結いの党※
一般質問 (一括)

飯島 正樹

民間活力や民間投資を呼び込むための戦略について

質問 Q 民間活力や民間投資を呼び込むため、本市の戦略的な方針や具体策についてお聞かせください。

回答 A 本市では、今回お示しした「中心市街地活性化政策パッケージ(宮島ビジョン)」に位置づけた定住促進や集客による賑わいづくりは、消費や需要の拡大を育むものであり、民間の誘致や起業などを誘発する一つの要因に必ず結びつくものと確信しています。また、この政策パッケージに示した新たな税制特例措置の検討や公益信託ファンドを活用した支援スキームの構築を進め、その効果や需要などを検証しながら、これらの制度の活用を中心市街地の活性化や、他の分野へ展開させていくことも、今後の検討課題であると考えています。今後、国において創設される経

済活性化策を注視する中で、その有効な活用を図り、本市の新たな施策の構築とこれまでの施策のさらなる充実により、多くの皆様との協働による魅力と活力にあふれたまちづくりを進めてまいります。

外部評価を実施した事業の今後について

質問 Q 事務事業外部評価委員会の評価結果等を受けた事業について、今後の取組をお伺いします。

回答 A 本市は、事務事業外部評価の結果を、庁内組織の「事業評価検討委員会」において、本市としての最終評価を決定する際に、市民感覚による評価や意見として重く受け止めております。最終評価は各部にフィードバックし、各部では、この最終評価を踏まえ、「アクションプラン」として、今後の事業推進の方向性を示し、事業実施に反映しております。

■その他の質問項目

- ・ 産業、企業分野へのインセンティブ施策について
- ・ 事業仕分けの導入について

※9月21日付で「結いの党」から

「維新の党」へ変更

各常任委員会審査の概要

常任委員長
報告要旨

予算や条例など付託案件の審査で出された主な経過等の概要をお知らせします。

民生文教委員会（7月臨時会）

◆議案第64号 甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

改正内容が低所得者層の保険料の負担増となるものであり反対であるとの意見と、国民健康保険事業の収入安定化と中間所得者層への保険料の軽減が図られる改正であるので賛成であるとの意見があり、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。その後、議案第64号に対しての附帯決議案が提出され、附帯決議を付すことに決しました。



民生文教委員会（9月定例会）

◆議案第70号 甲府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定について

◆議案第71号 甲府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

◆議案第76号 甲府市保育の実施に関する条例を廃止する条例制定について

3案については、保育事業に関する公的基準が低下するとともに、経済的理由による保育サービスの格差が生じること等から反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、いずれも多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆議案第72号 甲府市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

開所時間及び専用区画の面積に関する基準が低いことから反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆甲議第10号 甲府市すこやか子育て医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について

障害を持つ子どもたちの医療費窓口無料を維持できることから賛成であるとの意見と、重度心身障害児の医療費の助成方法変更については、議会において条例改正及びシステム改修等の議案を可決しているうえ、山梨県及び県内市町村が統一した制度として進めてきており、施行直前に条例改正することは、受給者に混乱を招くこと等から反対であるとの意見があり、採決の結果、多数をもって否決するものと決しました。

なお、重度心身障害児への対応については、十分な配慮を行うよう求める意見がありました。

●請願第26-12号 手話言語法（仮称）の早期制定を求める意見書提出を求める請願

●請願第26-13号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願

総務委員会（9月定例会）

◆議案第73号 甲府市役所支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例制定について

◆議案第74号 甲府市悠遊館条例の一部を改正する条例制定について

◆議案第78号 甲府地区広域行政事務組合規約の変更に

◆議案第92号 市政功労表彰の決定について

◆議案第66号 平成26年度甲府市一般会計補正予算（第4号）中当委員会所管分

5案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆議案第93号 教育委員会委員の任命について

◆議案第94号 公平委員会委員の選任について

2案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり同意するものと決しました。

◆諮問第5号 人権擁護委員候補者の推薦について

全員異議なく当局諮問のとおり決定するものと決しました。

経済建設委員会（9月定例会）

◆議案第82号 指定管理者の指定の期間の変更について

◆議案第83号 指定管理者の指定について

◆議案第84号 工事請負契約の締結について

◆議案第86号 区域外市道路線認定の承諾について

◆議案第66号 平成26年度甲府市一般会計補正予算（第4号）中当委員会所管分

5案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

環境水道委員会（9月定例会）

付託されている請願について審査した結果、継続審査となりました。

※常任委員会は、議会の内部機関として少人数の議員で構成し、議案などを専門的・効果的に審査します。審査の内容は、本会議で委員長から報告され、本会議の議決（意思決定）の参考となります。

平成26年7月臨時会審議結果

	件名等	議決月日	結果	政友クラブ	新政クラブ	公明党	日本共産党	こうふクラブ	結いの党※1
議案第64号	甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	7月15日	可決	○	○	○	×	○	○
甲議第9号	「議案第64号 甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について」に対する附帯決議について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

平成26年9月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結果	政友クラブ	新政クラブ	公明党	日本共産党	こうふクラブ	維新の党※1	無所属※2
議案第65号	専決処分について(工事請負契約の変更契約の締結について)	9月16日	承認	○	○	○	○	○	○	
議案第66号	平成26年度甲府市一般会計補正予算(第4号)	〃	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第67号	平成26年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第68号	平成26年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第69号	平成26年度甲府市病院事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第70号	甲府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○	
議案第71号	甲府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○	
議案第72号	甲府市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○	
議案第73号	甲府市役所支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第74号	甲府市悠遊館条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第75号	甲府市福祉事務所設置条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第76号	甲府市保育の実施に関する条例を廃止する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○	
議案第77号	甲府市公民館設置及び管理条例及び甲府市公民館使用料条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第78号	甲府地区広域行政事務組合規約の変更について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第79号	財産の取得について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第80号	財産の取得について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第81号	財産の取得について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第82号	指定管理者の指定の期間の変更について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第83号	指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第84号	工事請負契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第85号	工事請負契約の変更契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第86号	区域外市道路線認定の承諾について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第87号	平成25年度甲府市各会計別決算の認定について	9月29日	認定	○	○	○	×	○	○	○
議案第88号	平成25年度甲府市地方卸売市場事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	平成25年度甲府市病院事業会計決算の認定について	〃	認定	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	平成25年度甲府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	平成25年度甲府市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	市政功労表彰の決定について	9月16日	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第93号	教育委員会委員の任命について	〃	同意	○	○	○	○	○	○	
議案第94号	公平委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	〃	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○	
甲議第10号	甲府市すこやか子育て医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について	〃	否決	×	×	×	○	○	○	
甲議第11号	手話言語法(仮称)の早期制定を求める意見書提出について	〃	可決	○	○	○	○	○	○	
甲議第12号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書提出について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
甲議第13号	舞鶴城公園周辺における大型バスの駐車場確保を求める意見書提出について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
甲議第14号	議会運営委員会委員の補欠委員の選任について	9月29日	選任	○	○	○	○	○	○	○

○賛成・×反対

- 政友クラブ ◎清水 保 森沢幸夫 斉藤憲二 佐藤茂樹 荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久 廣瀬集一
鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康 長沼達彦 石原秀一
- 新政クラブ ◎桜井正富 金丸三郎 野中一二 清水 仁 興石 修 山中和男
- 公明党 ◎兵道頭彦 植田年美 中村明彦 佐野弘仁 長沢達也
- 日本共産党 ◎石原 剛 内藤司朗 清水英知
- こうふクラブ ◎山田 厚 山田弘之
- 維新の党 飯島正樹 ※1 9月21日付で「結いの党」から「維新の党」へ変更
- 無所属 神山玄太 ※2 9月21日付で「こうふクラブ」から「無所属」へ変更



◎は会派代表者

平成26年9月定例会請願審査結果

番 号	件 名	付託委員会	結 果
第25-2号	米軍新型輸送機オスプレイの配備撤回と全国低空飛行訓練中止を求める意見書採択を求める請願	総 務	取下げ (承認)
第26-12号	手話言語法(仮称)の早期制定を求める意見書提出を求める請願	民生文教	採 択
第26-13号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願	〃	〃
第26-4号	集団的自衛権行使容認に反対する意見書提出を求める請願	総 務	継続審査
第26-5号	憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認に反対する意見書提出を求める請願	〃	〃
第26-6号	年金削減の中止、最低保障年金の実現を求める請願	〃	〃
第26-10号	米軍が北富士演習場でオスプレイの離着陸訓練を行わないよう関係機関に意見書を提出することを求める請願	〃	〃
第26-11号	消費税増税の撤回を求める意見書提出を求める請願	〃	〃
第25-3号	甲府市の給食食材の安全性に関する請願	民生文教	〃
第26-8号	「医療・介護総合法案」撤回と安心できる介護制度を国に求める意見書に関する請願	〃	〃
第23-5号	国に原子力政策の転換を求める請願	環境水道	〃
第23-6号	浜岡原発の永久停止と再生可能エネルギーへの転換、促進を求める意見書提出を求める請願	〃	〃
第23-7号	浜岡原子力発電所を廃炉にすることの意見書を求める請願	〃	〃

意見書

○手話言語法(仮称)の早期制定を求める意見書(抜粋)

(前略)平成23年8月には、障害者基本法が改正され、「全て障害者は、可能な限り、言語(手話を含む)その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められた。

また、同法第22条では国・地方公共団体に対して情報のバリアフリー化施策を義務づけており、手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子供が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要であると考える。

よって、国においては、こうした環境整備に向け、「手話言語法(仮称)」を早期制定するよう強く要望する。

提出先
衆参両院議長、内閣総理大臣、
文部科学大臣、厚生労働大臣

○30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書(抜粋)

(前略)将来を担い、社会の基盤づくりにつながる子どもたちへの教育は極めて重要であり、未来への先行投資として、子どもや若者の学びを切れ目

なく支援し、人材の育成・創出から雇用・就業の拡大につなげる必要がある。

以上のことから、次の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みの豊かな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国負担割合を2分の1に還元すること。
- 3 教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること。

提出先

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、
文部科学大臣、内閣官房長官

○舞鶴城公園周辺における大型バスの駐車場確保を求める意見書(抜粋)

(前略)今後、開府500年という歴史的な節目を迎える県都甲府市では、東京オリンピックの開催などとの相乗効果から、国内外からの集客交流を誘発する行政や民間による様々な動きが活発に取り組まれることも予想される。

こうしたことから、大型バス利用の観光客等が安全・便利に乗降できる駐車場の確保は、県都の玄関口として喫緊の課題であり、その課題の

解決が観光客の利便性向上はもとより、宿泊・買物・飲食など中心市街地活性化に大きく寄与できると考える。

よって、次の事項について格段の配慮をされるよう強く要望する。

- 1 舞鶴城公園に付随する県が管理する駐車場(舞鶴城公園東側、舞鶴城公園北側)について、公園内の散策以外でも使用可能とするなど、利用者の利便性向上を図ること。
- 2 舞鶴城公園周辺における大型バスの駐車場の整備・拡充については、観光振興や中心市街地活性化の観点から、県は市と連携して取り組むこと。

提出先

山梨県知事



県へ意見書提出

「定数及び報酬等に関する議員研究会」中間報告

甲府市議会における定数及び報酬等に関して、「定数及び報酬等に関する議員研究会」において、議論の集約として中間報告書を取りまとめました。詳細は甲府市議会ホームページへ掲載しました。

平成25年度決算審査特別委員会 審査の概要

平成25年度剰余金の処分の 可決及び決算の認定

平成25年度甲府市各会計別決算及び各企業会計別決算について、9月10日に決算審査特別委員会を設置、委員を選任し、17日から25日まで審査を行いました。

◆決算審査特別委員会

委員長 池谷陸雄
副委員長 佐野弘仁
委員 森沢幸夫
大塚義久
坂本信康
長沼達彦
石原秀一
金丸三郎
桜井正富
興石 修
兵道顕司
石原 剛
山田 厚
飯島正樹



◆総括質問

○新庁舎の事業費及び施設の利用状況等について
建設事業費は、当初見込額110

億円に対して、総事業費は約88億3千万円で、約21億7千万円の縮減を図ることができたこと、維持管理費用は、分散庁舎との1㎡あたりの光熱水費の比較では、64%程度に抑制することができ、環境配慮型としての機能が発揮されたこと、また、施設の利用状況は、申込みのあった庁舎見学者が6,692人、来庁者用駐車場のイベント利用が11件、市民活動室の利用が74件であり、今後も、維持管理費用の縮減と市民開放スペースの更なる利用促進に努めていくとの答弁がありました。

これに対し、引き続き人がつどい楽しく交流できる場として、庁舎の開放に取り組んでいくよう求める意見がありました。

○リニア駅周辺整備について

平成26年1月に山梨県リニア駅周辺整備検討委員会において、リニア駅を訪れた方々が一定時間過ごせる商業施設の設置や駅周辺のアクセス道路の整備など、本市の活性化につながる5つの項目を提言しており、今後においても、甲府市リニア活用推進懇話会やリニア活用策地域部会など、関係する多くの方々から本市の活性化などについてご意見を伺い、平成26年度に山梨県が策定するリニア駅周辺整備基本方針に本市の考えが反映されるよう、意見を述べていくとの答弁がありました。

これに対し、リニア駅周辺整備を進めるうえでは、山梨県に対し、より具体的な提案を行っていくよう求める意見がありました。

◆一般会計

▼歳入

市営住宅使用料の不納欠損処分についてただしたのに対し、平成25年度に甲府市営住宅使用料不納欠損処分基準を定めたことから、同基準に基づき不納欠損処分を行ったとの答弁がありました。

このほかの主な要望・意見
引き続き自主財源の確保に努めること。

・地方分権一括法の施行により増加した市町村の事務量に応じて、適切な財政措置を国・県に対して要望していくこと。

▼歳出

○商工費

商業振興についてただしたのに対し、中心商店街活性化の補助制度の見直しや、新しい補助制度を導入したとの答弁がありました。

これに対し、各助成制度については、効果等について検証及び分析を求める意見がありました。

○土木費

緊急輸送路の沿道建築物の耐震化についてただしたのに対し、現在調査中であり、今後、調査結果に基づき耐震化への対応を進めていくとの

答弁がありました。

これに対し、早急な調査と対応を求める意見がありました。

このほかの主な要望・意見
・公園内の休養施設について計画的な修繕を行うこと。

・住宅リフォーム助成制度の継続を検討すること。

◆特別会計

○国民健康保険事業特別会計

子どもの貧困対策として子育て世帯への配慮を求める意見がありました。

○交通災害共済事業特別会計

市民にとって良い制度であるため、周知に一層努め、加入率の向上を求める意見がありました。

◆企業会計

○病院事業会計

医療の安全性の確保についてただしたのに対し、新たなインシデント管理システムを導入し、ヒヤリ・ハット事例の収集、報告及び分析体制の充実を図ったとの答弁がありました。

これに対し、引き続き医療事故の未然防止に努めるよう求める意見がありました。

甲府市議会だより編集委員会

委員長 齊藤憲二
副委員長 鈴木 篤
委員 岡 政吉 山中和男
植田年美 清水英知
山田弘之 飯島正樹



(モバイル)



(フェイスブック)